

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 株式会社ケーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8282 URL <https://www.ksdenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平本 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 水谷 太郎 TEL 029-215-9033
 経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家、アナリスト向けオンライン説明会）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	362,752	△1.8	10,818	△32.4	12,794	△31.7	8,658	△31.1
2023年3月期第2四半期	369,484	△1.5	16,012	△27.0	18,740	△22.9	12,566	△24.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 8,760百万円 (△30.4%) 2023年3月期第2四半期 12,580百万円 (△24.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	48.25	48.19
2023年3月期第2四半期	65.92	65.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	437,402	275,786	63.0	1,567.21
2023年3月期	453,692	280,252	61.7	1,529.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 275,576百万円 2023年3月期 279,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2024年3月期	—	22.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	745,000	1.0	25,500	△15.4	30,000	△14.9	18,000	△14.8	100.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	200,000,000株	2023年3月期	200,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	24,161,365株	2023年3月期	17,036,772株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	179,426,801株	2023年3月期2Q	190,643,248株

(注) 期末自己株式数には、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2024年3月期2Q 113,006株、2023年3月期 114,083株）が含まれております。また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期2Q 113,707株、2023年3月期2Q 115,569株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法について）

四半期決算説明補足資料は、四半期決算短信発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が第5類感染症に移行するなど、拡大防止のための厳しい行動制限は緩和され、景気は緩やかな回復基調となりました。一方でウクライナ情勢の影響からエネルギー資源や原材料の高騰、また、為替の影響に伴う物価上昇も続いていることで先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと、当社グループは、正しいことを確実に実行する「がんばらない(=無理をしない)」経営を標榜し、お客様に伝わる「本当の親切」を実行すべく、「現金値引」、「長期無料保証」、「あんしんパスポートアプリ」などお客様の立場に立ったサービスを提供し、家電専門店としてお客様の利便性を重視した地域密着の店舗展開、営業活動を行ってまいりました。当社グループでは、“人を中心とした事業構築を図りケーズデンキグループに関わる人の幸福を図る。事業を通じて人の「わ」(和、輪)を広げ、大きな社会貢献につなげる。”を企業理念及びパーパスとして掲げ、更なるサステナビリティ経営に取り組むことを目的に、2023年10月1日付でサステナビリティ推進本部を新設し、グループ横断で経営課題に取り組み、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指してまいります。

経営成績につきましては、売上高は、記録的な猛暑により夏商戦はエアコンが好調に推移したものの、電気代や物価上昇による生活防衛意識の高まりに起因する消費マインドの低下や買い替えサイクルの長期化等により前年同期を下回る結果となりました。利益面は、“従業員を大切にする”経営方針のもと、積極的な賃上げを実施し、人件費が増加したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を大きく下回る結果となりました。

出退店状況につきましては、以下に記載のとおり直営店7店舗を開設し、直営店5店舗を閉鎖して店舗網の強化・経営の効率化を図ってまいりました。これらにより、2023年9月末の店舗数は552店(直営店548店、FC店4店)となりました。

◆出退店状況

所在地	出店	退店
北海道		むろらんパワフル館(7月)
青森県	八戸白銀店(4月)	光星学院通店(4月)
福島県		郡山北本店(9月)
茨城県		竜ヶ崎店(4月)
埼玉県	花園インター店(4月)	
東京都	足立竹の塚店(6月)	
愛知県	千種竹越店(6月)	
福井県	福井空港前店(8月)	
滋賀県	近江八幡店(6月) 草津栗東店(9月)	近江八幡店(6月)

以上の結果、売上高は3,627億52百万円(前年同期比98.2%)、営業利益は108億18百万円(前年同期比67.6%)、経常利益は127億94百万円(前年同期比68.3%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は86億58百万円(前年同期比68.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ162億90百万円減少して4,374億2百万円となりました。

これは主に、現金及び預金が29億12百万円増加した一方、商品が157億9百万円、売掛金が11億64百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ118億24百万円減少して1,616億15百万円となりました。

これは主に、短期借入金が138億円減少したこと等によるものです。

なお、運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引銀行と総額200億円のコミットメントライン契約を締結しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ44億66百万円減少して2,757億86百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が46億29百万円増加した一方、自己株式が90億74百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は63.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ29億12百万円増加して136億2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は376億60百万円の収入（前年同期は26億56百万円の支出）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益127億22百万円、減価償却費73億77百万円、売上債権の減少額11億76百万円、棚卸資産の減少額154億66百万円等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は63億72百万円の支出（前年同期は77億91百万円の支出）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出67億5百万円等によるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は283億76百万円の支出（前年同期は91億35百万円の支出）となりました。

これは主に、短期借入金の純減額138億円、自己株式の取得による支出91億92百万円、配当金の支払額40億26百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年11月1日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,689	13,602
売掛金	24,700	23,535
商品	187,138	171,429
貯蔵品	104	135
その他	12,314	11,348
流動資産合計	234,947	220,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	99,302	100,373
土地	23,755	23,742
リース資産(純額)	15,785	14,957
建設仮勘定	2,387	1,898
その他(純額)	4,037	4,184
有形固定資産合計	145,269	145,156
無形固定資産		
リース資産	155	127
のれん	50	47
その他	3,400	3,724
無形固定資産合計	3,606	3,899
投資その他の資産		
投資有価証券	846	946
長期貸付金	18,309	17,658
敷金及び保証金	27,368	26,920
繰延税金資産	19,337	18,887
その他	4,017	3,890
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	69,870	68,295
固定資産合計	218,745	217,351
資産合計	453,692	437,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,374	43,433
短期借入金	50,100	36,300
リース債務	2,687	2,707
未払法人税等	2,847	3,780
契約負債	30,334	28,151
賞与引当金	4,532	4,640
災害損失引当金	—	19
その他	11,599	16,567
流動負債合計	146,475	135,599
固定負債		
リース債務	21,519	20,326
資産除去債務	3,727	3,996
株式給付引当金	170	168
その他	1,546	1,524
固定負債合計	26,964	26,016
負債合計	173,440	161,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,125	18,125
資本剰余金	50,069	50,071
利益剰余金	232,301	236,931
自己株式	△20,683	△29,757
株主資本合計	279,813	275,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	204
その他の包括利益累計額合計	102	204
新株予約権	336	210
純資産合計	280,252	275,786
負債純資産合計	453,692	437,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	369,484	362,752
売上原価	265,397	262,139
売上総利益	104,087	100,613
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,528	5,332
支払手数料	4,628	4,568
業務委託費	5,727	5,566
給料及び手当	22,731	23,718
賞与引当金繰入額	4,351	4,640
退職給付費用	604	614
減価償却費	7,175	7,314
地代家賃	15,494	15,833
水道光熱費	3,590	3,629
その他	18,240	18,576
販売費及び一般管理費合計	88,075	89,795
営業利益	16,012	10,818
営業外収益		
仕入割引	2,080	1,746
その他	1,236	779
営業外収益合計	3,317	2,525
営業外費用		
支払利息	209	226
閉鎖店舗関連費用	116	149
開店前店舗賃料	140	92
その他	122	81
営業外費用合計	589	549
経常利益	18,740	12,794
特別利益		
新株予約権戻入益	20	121
その他	1	4
特別利益合計	22	126
特別損失		
賃貸借契約解約損	—	82
災害による損失	—	43
減損損失	0	40
固定資産除却損	20	33
特別損失合計	20	199
税金等調整前四半期純利益	18,741	12,722
法人税、住民税及び事業税	6,393	3,645
法人税等調整額	△218	418
法人税等合計	6,174	4,064
四半期純利益	12,566	8,658
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,566	8,658

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	12,566	8,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	102
その他の包括利益合計	13	102
四半期包括利益	12,580	8,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,580	8,760

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,741	12,722
減価償却費	7,253	7,377
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39	108
受取利息及び受取配当金	△184	△165
支払利息	209	226
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	7,577	1,176
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△22,472	15,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,403	△940
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,688	△2,182
その他	△3,259	4,894
小計	2,812	38,677
保険金の受取額	150	24
利息及び配当金の受取額	15	13
利息の支払額	△210	△225
法人税等の支払額	△5,423	△828
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,656	37,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,242	△6,705
有形固定資産の売却による収入	2	23
投資有価証券の取得による支出	△13	—
貸付けによる支出	△213	△313
貸付金の回収による収入	1,109	1,069
敷金及び保証金の差入による支出	△499	△187
敷金及び保証金の回収による収入	522	437
その他	△455	△695
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,791	△6,372
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,700	△13,800
自己株式の取得による支出	△0	△9,192
自己株式の処分による収入	289	0
配当金の支払額	△4,382	△4,026
その他	△1,342	△1,356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,135	△28,376
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,583	2,912
現金及び現金同等物の期首残高	29,938	10,689
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,354	13,602

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月29日 定時株主総会	普通株式	4,027	22	2023年3月31日	2023年6月30日	利益剰余金

2. 自己株式の取得

当社は、2023年2月1日および2023年5月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、当第2四半期連結累計期間において自己株式7,184,900株の取得を行いました。これを主な要因として、当第2四半期連結累計期間において自己株式が9,074百万円増加しております。